

令和4年度 学校評価集計結果の分析・考察及び改善策の検討

評 価 内 容	
1	本校は「生徒が指宿高校へ入学してよかった」と思えるような取り組みを行っているか？
1	<p>集計結果の分析・考察 全学年とも生徒・保護者の評価は◎（A+Bの割合が80%以上）である。特に、1年生徒、1年保護者、3年保護者は最頻値がAである。</p> <p>改善策及び今後の在り方・方向性等 2年生徒についてはA19名、B51名であり、A、B間にかなり開きがある。Aが最頻値になるよう学校全体で努めていく。</p>
2	本校の職員は、授業が分かりやすく、充実したものとなるよう工夫しているか？
1	<p>集計結果の分析・考察 全学年とも生徒・保護者の評価は◎であるものの、3年保護者でCが13%であることは見逃せない。</p> <p>改善策及び今後の在り方・方向性等 最頻値がBなので、最頻値がAになるよう、職員一人一人が授業力の向上に励む必要がある。またC、Dは0%を目指し、授業に対する不満を0にする。</p>
3	本校の職員は、宿題の量の最適化を図っているか？
1	<p>集計結果の分析・考察 保護者・生徒ともに◎。特に、3年生徒でA+Bの割合が高い。同じ学年を過去のもの比べると、学年が上がるにつれてA+Bの割合が高くなっている。</p> <p>改善策及び今後の在り方・方向性等 各生徒の進路目標や力に応じて、課題の個別最適化を図っていく。</p>
4	本校の職員は、宿題以外の自発的な自宅学習について、的確な助言を与えているか？
1	<p>集計結果の分析・考察 保護者について、どの学年も△。生徒については、どの学年も◎。</p> <p>改善策及び今後の在り方・方向性等 どの学年の保護者については△だが、生徒は◎（Dの人数0）のため、経過を見守る。特別な改善策は考えていない。</p>
5	本校の職員は、進路・学習等に関する相談・面談・声掛けを十分に行っているか？
1	<p>集計結果の分析・考察 保護者・生徒ともに◎。全学年ともに生徒アンケートのA+Bの割合は、96%と非常に高い。</p> <p>改善策及び今後の在り方・方向性等 今後も、教育相談・学年集会等を利用して進路意識向上に繋がる仕掛けを続けていく。</p>
6	本校は、授業以外の活動(部活動, 生徒会活動等)を充実させる工夫を行っているか？
1	<p>集計結果の分析・考察 職員・生徒・保護者すべて◎だった。ここ数年生徒会行事や部活動を保護者に見てもらふ機会が少ないが、配信等工夫したのが良かったのではないかな。</p> <p>改善策及び今後の在り方・方向性等 生徒会広報を活用し、保護者だけでなく、地域への生徒会・部活動のアピールを増やしていく。</p>

7	本校は、総合的な探究の時間、ボランティア活動、地域連携活動等を充実させているか？
1	<p>集計結果の分析・考察 2・3年生保護者は△。生徒・1年生の保護者・職員は◎。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 総合的な探究の時間と地域連携活動については、柏葉 ACTIVA の成果をしっかりと発信し、満足度の向上につなげていきたい。</p>
8	本校は、安心・安全で衛生的な生活環境を整えているか？
1	<p>集計結果の分析・考察 すべての評価者において◎であった。衛生面では、感染症予防対策の基本的な対策の継続ができていたと考える。また、保護者の「あてはまらない」の回答も昨年度6.5%から4.6%に減少した。週当たりの清掃時間がカットされたが、行事等に伴う大掃除等をしっかり取り組んでいたことも要因と考える。安全面については、特に意見はなかった。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 施設・設備面においては、劣化している箇所もみられるので今後も月初めの安全点検を徹底するとともに衛生面の啓発を緩めることなく行っていく。また、2年生保護者から「清掃時間を毎日実施」のご意見もあったので清掃時間の確保については状況を見て検討したい。</p>
9	本校は、生徒にルール・マナー・エチケットを守らせることができているか？
1	<p>集計結果の分析・考察 昨年同様B以上が、生徒、保護者ともに全学年ほぼ9割以上と良好である。 素直な生徒が多く、ルールやマナーを守る意識が高い。この背景には、本校生徒たちを育ててきた地域性にもよるもの大きいと思われる。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 今後もこの状況を維持向上するために、社会生活を送る上で欠かせないルール・マナー・エチケットを守ることの大切さを、日々の学校生活の中で伝えたり、感じたり、考えたりできる教育活動を推進していく。</p>
10	本校は、学級便り・ブログ等で学校の様子がよく分かるよう工夫しているか？
1	<p>集計結果の分析・考察 昨年の方がブログ等で学校の様子が知れて良かったなどの意見が保護者から出ているが、昨年度よりブログの更新回数が減少したためだと思われる。 また、昨年度より配布物、ホームページやブログを見ている生徒が減少している。 しかし、主な行事は写真を多く掲載するなど、学校の雰囲気や伝わる様になっているため、全学年で生徒・保護者が◎となっている。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 ブログやホームページの更新状況は今の状況を維持しつつ、早めの情報の発信や学校の雰囲気が伝わりやすい写真の掲載を心掛ける。生徒にもホームページやブログの確認を呼び掛ける。 学級便りの内容等は各担任の判断であるが、学級便りに各行事の写真を載せられるように、行事写真の校内ファイルサーバーへの写真データ移動を速やかに行う。 今後も各方面と協力しながら、配布物やホームページやブログの更新など、いろいろな媒体を使用して教育活動を発信していく。</p>
11	あなたは、積極的に業務改善を進めていますか？
1	<p>集計結果の分析・考察 A+Bで77.4%。十分とはいえないが、多くの職員が業務改善を意識・実践している様子うかがえる。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 A+Bで100%を目指す。現時点では導入段階であり負担感の大きいICT活用が軌道に乗りだせば、業務効率化・改善がより鮮明に自覚され始めるのではないかと。</p>